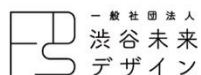




2025年(令和7年)6月30日

大広、渋谷未来デザイン、キューピー、プランティオ共同で、 SHIBUYA Urban Farming Project 渋谷区内小学校 2 校の「シブヤ未来科」へプログラム提供開始 ～都市と農がつながる、次世代の探究学習～

株式会社大広(本社:東京都港区、代表取締役社長:泉恭雄、以下「大広」と)、一般社団法人渋谷未来デザイン(代表理事:小泉秀樹、以下渋谷未来デザイン)、キューピー株式会社(代表取締役 社長執行役員:高宮 満、以下キューピー)、プランティオ株式会社(代表取締役:CEO 芹澤 孝悦)が推進する「SHIBUYA Urban Farming Project」(以下 SUFP)は、渋谷区立常磐松小学校、渋谷区立臨川小学校の 2 校で展開されている総合的な学習「シブヤ未来科」へ、都市農と地域循環をテーマにした体験型プログラムを提供することとなりました。この取り組みは、子どもたちが“食”を通じて地域や世界とつながり、持続可能な社会の一員として自ら考え、行動する力を育むことを目的としています。6 月から 12 月までの約半年間、野菜の栽培から料理の企画・実践、など多様な体験型カリキュラムを展開します。





【背景・経緯】

都市で農的活動を行う「アーバンファーマーミング」を通じて、自ら野菜を育てて食べるという行為の中には、様々な生きた学びを得られる機会があると SUFP では考えています。育てる野菜を決めること、その野菜でどのような料理をつくるかと思いを巡らせることは、「シブヤ未来科」で育みたい力とも合致します。この度は、渋谷区教育委員会を通じて、SUFP の取り組みに関心のある学校を募集したところ 2 校の手が上がり、各学校との打ち合わせを重ね本取り組みが実現しました。

【カリキュラム概要】

本カリキュラムでは、普段何気なく食べている野菜について様々なことを学びます。お店に並ぶ野菜はどのように届けられるのか、また、野菜料理にはどのようなものがあるのか。そして、野菜の育て方を学び、「アーバンファーマーミング」でみずから育てた野菜を使って、レストランのシェフになりきり、料理に挑戦します。この体験を通じて、渋谷区が目指す「自己調整力」「創造力」「挑戦力」の 3 つの力を育むことを目標としています。

【地域と企業の共創による運営体制】

本プログラムは、以下の多様なパートナーと連携して運営されます。

- ・一般社団法人渋谷未来デザイン(統括・教育設計)
- ・キューピー株式会社(食育講義・調理支援)
- ・プランティオ株式会社(アーバンファーマーミングの講義・技術協力)
- ・株式会社大広(カリキュラムのプロデュース・プレゼンテーションの講義)
- ・株式会社 ABC サステナテーブル(調理体験サポート)

【今後の展望】

SHIBUYA Urban Farming Project では、今後も地域の教育機関や企業と連携しながら、都市における「学び」と「農」の可能性を探っていきます。また、2025 年秋の「SOCIAL INNOVATION WEEK(<https://www.social-innovation-week-shibuya.jp/>)」での発表も視野に入れ、本取り組みのさらなる発展を目指します。

【渋谷区立常磐松小学校 担当教員コメント】

日浦 恵子先生

今年度の常磐松小学校の 5 年生は、「食と産業」をテーマに「SHIBUYA Urban Farming Project」で学習活動を行います。野菜を育てて食べる活動から、都市緑化の重要性、日本と海外との食文化の違い、食における社会の課題や企業努力など「食と産業」について幅広い視点で学習を深めます。本学級は 1 クラス 16 名と、小さな学級です。今回の探究学習では、少人数の強みを生かして「自分達もやってみたい!」とアイデアを学級全体で出し合い、試行錯誤しながら学級の力を集結させ、実現させていく楽しさを経験できることを期待しています。



【渋谷区立臨川小学校 担当教員コメント】

橋立 あゆ子先生

子供たちが、Urban Farming を通して「自分の手で育てた野菜が自分達の口に入るまで」を体感しながら学び、いろいろな感覚を働かせてたくさんのワクワクと出会うことを願っています。自分と野菜・地域・環境・人などとの繋がりに気付き、食生活への関心を高めることで、実は多い「野菜嫌い」も克服できたら最高です。

各方面の企業・専門家の皆様とともにプロジェクトを創造していくという無限大の可能性に、私たち教員も今からワクワクが止まりません！

【SHIBUYA Urban Farming Project について】

都市に住む私たちができることは何かを考え、渋谷区内でのファームの設置支援や、地域団体との連携による食育活動、地域住民が参加できるイベントなどを実施していきます。アーバンファーマーミング（都市農）を通して都市の緑地化と生物多様性を促進しながら、渋谷らしいコミュニティ形成と新たな食文化の実現を目指します。

<https://shibuya-urban-farming.com/>

【一般社団法人渋谷未来デザインについて】

渋谷未来デザインは、ダイバーシティとインクルージョンを基本に、渋谷に住む人、働く人、学ぶ人、訪れる人など、渋谷に集う多様な人々のアイデアや才能を、領域を越えて収集し、オープンイノベーションにより社会的課題の解決策と可能性をデザインする産官学民連携組織です。都市生活の新たな可能性として、渋谷から世界に向けて提示することで、渋谷区のみならず社会全体の持続発展につながることを目指しています。

<https://fds.or.jp/>

【キューピー株式会社について】

キューピーは、食品の製造・販売を主な事業とし、特にマヨネーズや各種ソースが主力商品です。また、医薬品、化粧品の製造・販売も手掛けています。創業以来、品質と安全性を重視し、商品開発を行ってきました。国内外で多様なビジネスを展開し、持続可能な社会の実現を目指して、サステナビリティ活動にも積極的に取り組んでいます。

<https://www.kewpie.com/>

【プランティオ株式会社について】

1949 年創業、東京・渋谷で“プランター”を発明したセロン工業を母体としたスタートアップ。ご家庭のベランダや、商業施設の屋上、オフィスやコワーキングスペースなど、あらゆる場所でたのしくアーバンファーマーミング（都市農）を行うための野菜栽培ガイド付きデジタルファーマーミングプラットフォーム“grow”を展開。環境貢献度の可視化や、地域通貨と連携し、農と食のある街づくり、DX を越えた SX を推進。経済産業省のスタートアップ支援プログラム『J-Startup』選抜スタートアップ。

<https://plantio.co.jp/>

<上記に関するお問い合わせ> 株式会社 大広 広報局 広報部

〒105-8658 東京都港区芝 2-14-5 TEL:03-4346-8111 MAIL : info@daiko.co.jp